

熊本市江津湖地域における在来種(魚)の保護活動

活動地域 

つづける助成
3年目
実践

各種活動に対する延べ参加人数	2,034人
在来魚総確認数量	357匹
今年度計画の達成度	100%
目標達成度	100%



一列になり網を狭めた中の外来魚捕獲の様子

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

現活動場所の大部分は水深が深く、川底に粗大ゴミなどもあり足場も悪く、ゴミの陸揚げや各種捕獲網の破損等にも悩まされ、天候の悪化も含み捕獲作業全体において苦労した。

■ 工夫した点

在来魚の観察用水槽増設や確認方法等の見直しにより、データ調査・確認～元の河川にリリースするまでの時短化で、在来魚に与えていたストレス負荷などの軽減化に成功した。

課題

江津湖だけでなく江津湖へ流入している小河川からやって来る外来種(魚)にも対応していかなければ、ますます在来魚の減少は不可避となり、状況の改善が強く必要とされている。

目標

外来魚の減少や、在来種(魚)の保全に対する住民の認識向上と組織体制の確立。

活動内容と成果

- 本活動の成果は全ての項目でおおむね計画を上回り目標を達成できた
- イベント参加人数や在来魚の確認総数も過去最大数を記録した
- 自主ポスターを制作し各所へ配布して、住民認識の向上や本活動内容もPRできた
- HPの充実を図り、SNSも3種類開設し注目度の高さも実感できた
- 熊本県下初の試みで、環境に関する有識者が一堂に会した座談会も実施した
- 熊本県からは、「熊本環境教育賞」を、環境省からは、「みどりの日自然環境功労者環境大臣表彰」も受賞し、新聞掲載を始めTVでも放映された



自主制作したポスターで、各所へ配布済み

全助成期間の活動を振り返って

3年間の保護調査により、外来魚並びに、在来魚の増減種と増減の程度についての考察や、データ蓄積等を拡大することができた。また、地元住民の理解や関心を得るため、HPやSNSによる情報発信やイベントによる効果的な普及啓発の実施に併せて、熊本県下初の試みで、環境に関する有識者が一堂に会した座談会も実施し、保全広報活動のための組織体制を確立する方向性なども決定した。本年度の活動実績の達成感は大きなものがある。



捕獲した外来魚の試食会も実施した

〒861-3103
熊本県上益城郡嘉島町井寺2973
電話：096-235-6229
E-mail：entrykashima@yahoo.co.jp
HP：http://lifeboat.main.jp



今後の展望

3年間の経験も踏まえさらなる活動の充実・集約化を図り、活動や情報発信・協力者の拡大や捕獲した外来魚を飼料や肥料として販売する確立済みの経済・社会面も含めた環境サイクルも継続させていく。併せて今までの実践で鍛えられた各種能力の向上が見られる現行体制を、さらに発展させていく能力を持った新会員の配属もすでに実施しており、各計画に対する目標の達成においてはSDGsも含め今後もますます成果をあげていく予定である。